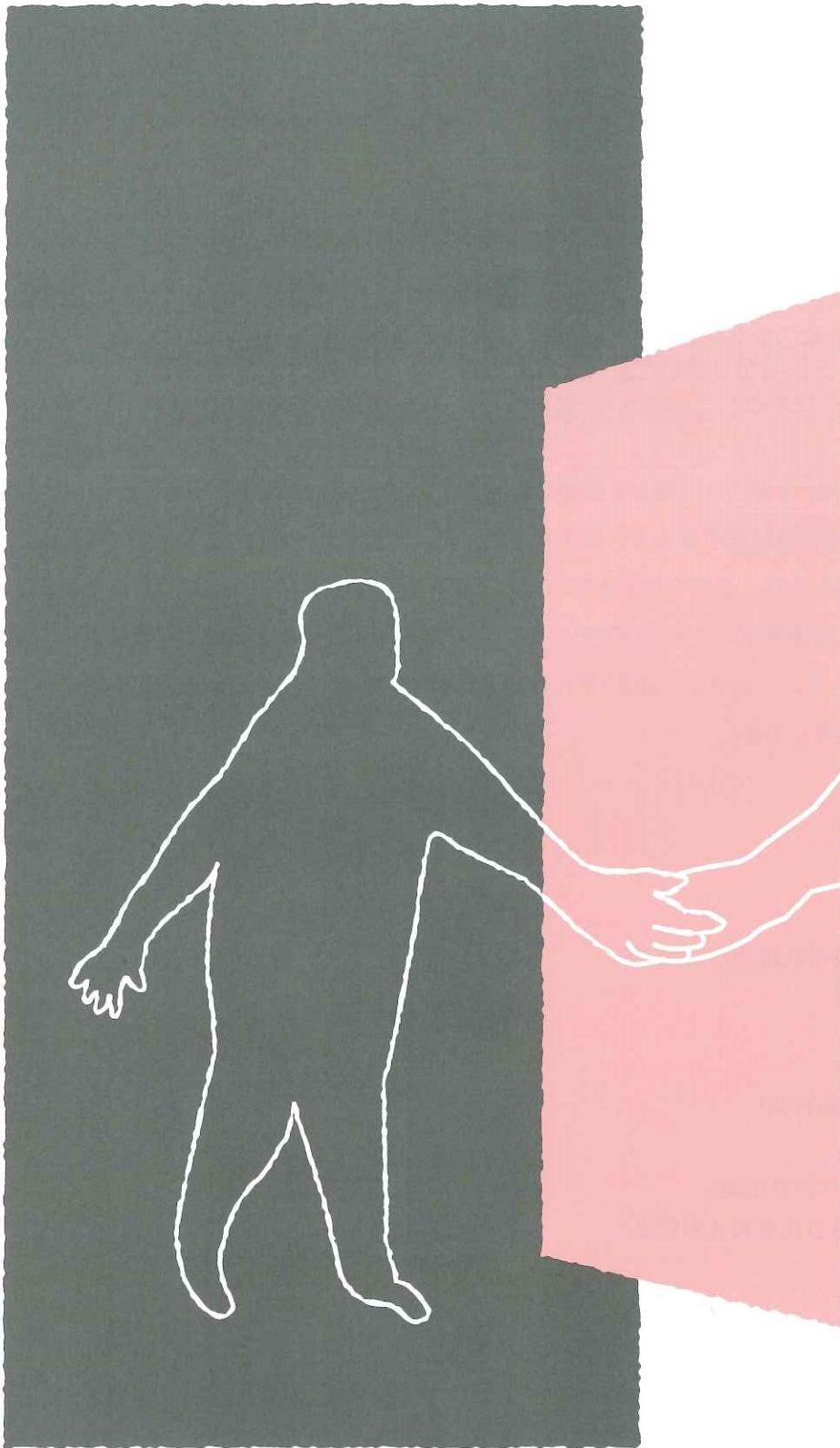


Symposium

成城大学 治療的司法研究センター
設立5周年記念シンポジウム

新しい拘禁刑は何をもたらすか？

新しい時代の処遇のあり方はどう変わるのか？ 刑事裁判における量刑はどうなるのか？



日時：2023年3月18日(土) 13:30-16:30 参加費：無料

場所：成城大学3号館地下003教室

問合せ先：成城大学治療的司法研究センター TEL (03)3482-9405 E-mail:rctj@seiyo.ac.jp

主催：成城大学治療的司法研究センター

協賛：科学研究費補助金・基盤(A)「脱刑事罰処理を支える「治療法学」の確立に向けた学融的総合的研究」19H00572

[お願い] *会場内ではマスクを常時着用し、発熱の場合は来場をお控えいただくなど感染対策にご協力ください
*大学内には駐車スペースはありません。公共交通機関でお越しください

科研費
KAKENHI



① アクセスマップ



② キャンパスマップ



■ 成城大学 治療的司法研究センター 設立5周年記念シンポジウム

新しい拘禁刑は何をもたらすか？

新しい時代の処遇のあり方はどう変わるのか？ 刑事裁判における量刑はどうなるのか？

2022年6月、「刑法等の一部を改正する法律」が成立し、「個々の受刑者の特性に応じた柔軟な処遇を可能とするため、懲役・禁錮を廃止し、これらに代えて拘禁刑を創設すること」が決まりました。改正された刑法12条3項では「拘禁刑に処せられた者には、改善更生を図るため、必要な作業を行わせ、又は必要な指導を行うことができる」と定められています。作業と指導がいずれも改善更生のための手段とされ、両者を組み合わせることによる効果的な処遇が目指されることとなります。本シンポジウムでは、2025年には始まる拘禁刑時代における処遇のあり方や一本化が量刑実務に及ぼす影響について検討します。

| 基調講演 |

中島 学 (前・法務省札幌矯正管区長)



中島 学

| パネル討論者 |

國井 恒志 (静岡地裁判事)

田鎖麻衣子 (弁護士)

東本 愛香 (千葉大学特任講師)

中島 学 (前・法務省札幌矯正管区長)



田鎖 麻衣子

| ファシリテータ |

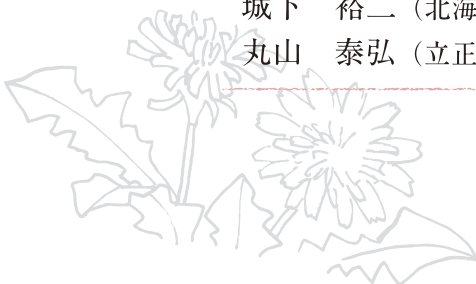
城下 裕二 (北海道大学教授)

丸山 泰弘 (立正大学教授)



東本 愛香

[敬称略]



成城大学
治療的司法研究センター

<http://www.seijo.ac.jp/research/rctj/>



センター制作 YouTubeチャンネル

[アクセス]

小田急線「成城学園前」駅下車

北口徒歩4分

※快速急行は停車しません。急行、準急、各駅停車をご利用ください。

アクセスの詳細 <http://www.seijo.ac.jp/access/>



➡ お問い合わせ先等は裏面に掲載